

# 日本女子大学図書館図書資料収集方針（抜粋）

## I. 目的

本学図書館資料の収集は、日本女子大学図書館規則に則り、本学教職員、学生の研究ならびに教育に必要な図書、資料等の提供を目的とする。

## II. 基本方針

図書館が主体となって収集する方針は、以下の通りである。

1. 参考図書の充実
2. 研究用、学習用図書及び学術雑誌の充実
3. 一般教養図書及び雑誌の収集
4. 視聴覚資料の収集

## III. 収集方法（略）

## IV. 選書方法

1. 図書選定委員による選書
2. 教員による推薦図書
3. 館員による推薦図書
4. 学生の購入希望図書

## V. 資料別方針

図書、逐次刊行物、非図書資料の資料別選書方針は、以下の通りである。

### 1. 図書資料

#### (1) 参考図書

・参考調査機能を十分に果たすために、必要な資料を可能な限り網羅的に収集する。

#### (2) 一般図書

・基本的な研究図書および一般教養図書を積極的に収集する。  
・専門的な研究図書を収集する。

### 2. 逐次刊行物

#### (1) 学術雑誌

・基本的な学術雑誌を積極的に収集する。

#### (2) 一般雑誌

・選択的に収集する。

#### (3) 新聞

・きわめて選択的に収集する。

#### (4) 年鑑・白書

・選択的に収集する。

### 3. 非図書資料

・教員の推薦や利用者希望により、収集している。  
・電子出版物については、検索機能の向上を目的として収集する。  
・同媒体の重複タイトルは収集しない。  
・異なる媒体（紙とマイクロフィルム、紙とCD-ROMなど）の重複タイトルは、利用状況や契約内容を考慮して必要に応じて収集する。  
・同一資料が異なる媒体で入手可能な場合、選択の優先順位は、予算、利用状況、環境・設備、媒体の将来性などを考慮して判断する。

## VI. 特殊コレクション（略）

## VII. 貴重書（略）

## VIII. 非収集資料

- ・単行小説類（一定の受賞作品は、収集する。）
- ・教科書・テキスト類（本学通信教育課程作成のテキストは、最新版を収集している。）
- ・家庭向き実用書
- ・趣味・娯楽書
- ・漫画

（ ）は例外